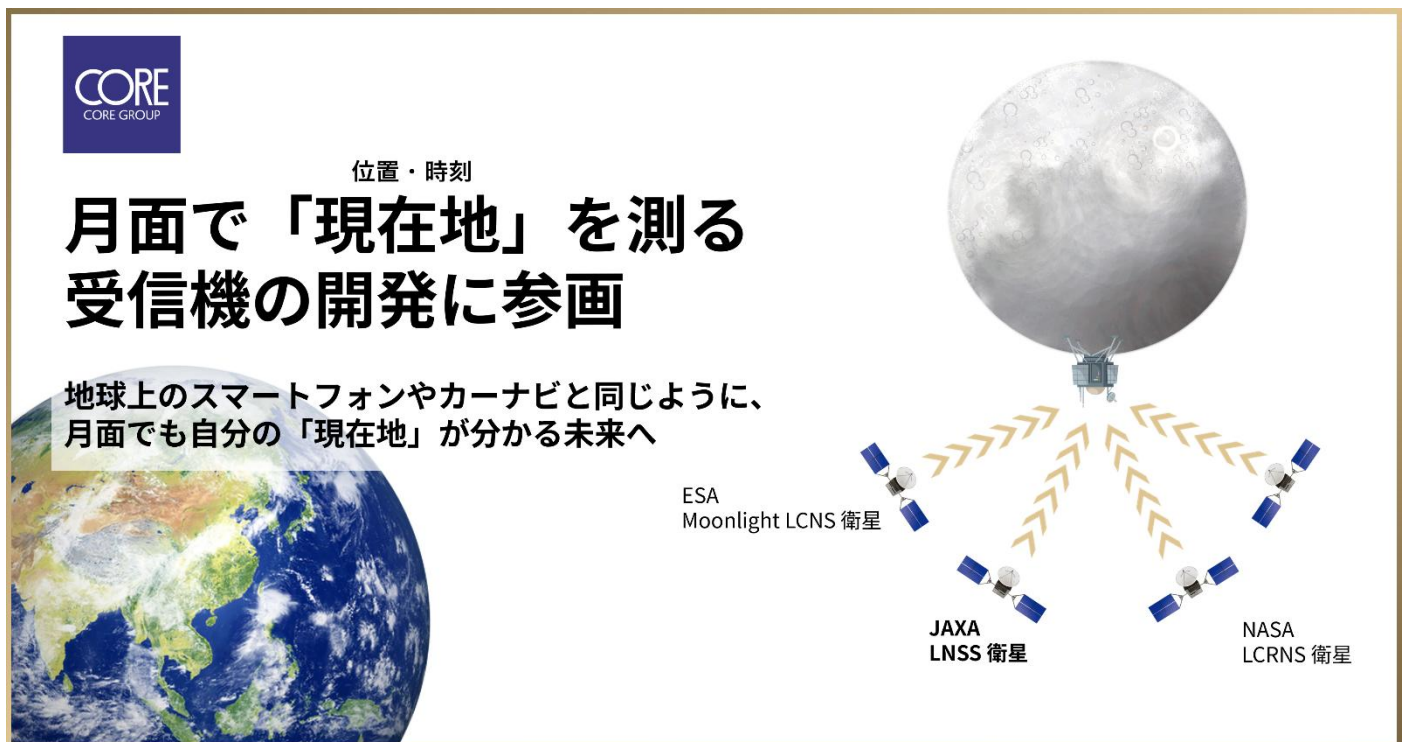


2026 年 10 月 15 日
株式会社コア

月面で「現在地」を測る受信機の開発に参画

～地球上のスマートフォンやカーナビと同じように、月面でも自分の「現在地」が分かる未来へ～

株式会社コア（本社：東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員：横山 浩二、以下 コア）は、株式会社アーケッジ・スペース（本社：東京都江東区、代表取締役 CEO：福代 孝良、以下 アークエッジ・スペース）が進める月測位衛星システム Lunar Navigation Satellite System（以下 LNSS）事業に参画し、日本・米国・欧州の月測位衛星による相互運用性実証で使用する受信機の開発を担当します。



本受信機は、国際的な月通信・測位の枠組みである「LunaNet」に基づく月測位サービス「Lunar Augmented Navigation Service（以下 LANS）」の相互運用性実証に用いる LANS 実証受信機であり、月を周回する測位衛星からの信号を月面で受信し、受信機自身の位置と時刻を算出するものです。本開発で得られる技術や知見を、月面ローバーや着陸船などに展開することで、それぞれの機器が自らの現在地を把握できるようにし、将来の月面探査や月面活動を支える位置情報インフラの実現に貢献します。

コアが長年培ってきた高精度な GNSS（衛星測位）技術および産業向けの高品質な組込みソフトウェア開発技術を結集し、月面環境において信頼性の高い LANS 実証受信機の実現を目指してまいります。さらに、地上向け GNSS 受信機の企画・設計からソフトウェア開発、製品化まで一貫して手掛けてきた実績と総合力を生かし、将来的には月面測位受信機の実用化と、月面ローバーや着陸船をはじめとする多様な機器への展開を着実に推進してまいります。

■月面でも「現在地」が分かる仕組みをつくる

地球上では、GNSS（衛星測位システム）の信号を受信することで、スマートフォンやカーナビなどが現在地を表示できます。一方、月には同じような測位インフラがまだ整備されていません。今後、月面でローバーの走行、着陸船の運用、基地建設、資源探査などを安全に行うには、人や機器がリアルタイムに自らの位置と時刻を把握できる仕組みが必要です。

LNSS は、複数の測位衛星を月の周りに配置し、月面へ測位信号を届けるシステムです。月面側の受信機がこれらの信号を受信・処理することで、自らの位置と時刻を求められるようになります。いわば、地球上の GPS に相当する測位環境を月にも構築する取り組みです。アークエッジ・スペースは、JAXA 宇宙戦略基金の技術開発テーマ「月測位システム技術」の実施機関として、LNSS の実現に向けた開発を主導しています。

■コアが開発する「LANS 実証受信機」

コアは、本事業において、LNSS の測位信号を月面で受信し、受信機の位置と時刻を算出する LANS 実証受信機の開発を担当します。

具体的には、LNSS 測位信号の受信・処理、位置と時刻を求める測位アルゴリズム、測位精度を高めるための技術などの開発を進めます。また、月面ローバーや着陸船をはじめとする各種機器への組み込みを見据え、利用しやすく信頼性の高い受信機の実現を目指します。

コアが地上向けの高精度 GNSS 受信機で培ってきた測位技術と、産業機器向けの高品質な組み込みソフトウェア開発技術を結集し、地球上で磨いてきた測位技術を月面へと展開します。

■今後の展開

コアは、準天頂衛星システム「みちびき」に対応した高精度 GNSS 受信機を自社で開発・製品化し、測位アルゴリズムから組み込みソフトウェア、ハードウェアまで一貫して実装してきました。その実績と技術力が評価され、アークエッジ・スペースから委託を受け、本事業における LANS 実証受信機の開発を担当します。

アークエッジ・スペースからの委託に基づき、これまで培ってきた知見を月面測位へ展開し、LANS 実証受信機の測位精度と信頼性の向上に取り組むとともに、今後は、実証試験を着実に推進します。本取り組みを通じて、将来的な月面ローバーや着陸船などが安全かつ効率的に活動できる環境を整え、将来の月面探査・月面産業を支える位置情報インフラの実現に貢献してまいります。

■株式会社アークエッジ・スペースについて

超小型衛星コンステレーションの企画・設計から量産化、運用まで総合的な衛星開発ソリューションを提供する宇宙スタートアップ企業です。JAXA の宇宙戦略基金テーマ「月測位システム技術」の実施機関として、月測位実証衛星の開発および月面インフラ構築に向けた取り組みを推進しています。<https://arkedgespace.com/>

■株式会社コアについて

株式会社コアは、「ソリューションプラットフォーマー」として、ICT を通じて社会や産業の課題解決に取り組んでいます。企画・設計から開発、運用・保守までを一貫して提供する技術力を強みに、お客様のビジネスモデルの進化を支え、持続可能な価値の創出に貢献しています。<https://www.core.co.jp/>

■投資家の皆様へ

本プレスリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、決算短信等をご参照ください。

お問い合わせ先

■本取り組みに関するお問い合わせ先

株式会社コア 宇宙テックソリューションビジネスセンター
TEL：044-989-5115 E-Mail：gc-sales@core.co.jp

■報道関係に関するお問い合わせ先

株式会社コア 経営推進室
TEL：03-3795-5111 E-Mail：coo-office@core.co.jp